

第9回大阪地区渋滞対策協議会

【今後の進め方】

令和2年8月

■今後の進め方

- 大阪地区渋滞対策協議会では、交通データや対策検討状況に基づいて、大阪地区の主要渋滞箇所を対象とした交通状況のモニタリング、フォローアップを実施するとともに、主要渋滞箇所の解除に向けた審議を行う。
- ワーキンググループ(担当者会議)では、対策未検討箇所を中心として渋滞要因分析・対策メニューの立案を目指すとともに、解除候補箇所の交通状況を確認する。
- また、各会議での検討内容等について、情報を共有しつつ効率的に検討を進める。

大阪地区渋滞対策協議会の検討体制

大阪地区渋滞対策協議会

※構成員
国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪府警察本部、大阪府、大阪市、堺市、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、一般社団法人関西経済同友会、一般社団法人大阪府トラック協会、公益財団法人大阪観光局

ワーキンググループを設置し、具体的に検討する体制を構築

ワーキンググループ(担当者会議)

道路 管理 者	大阪国道事務所
	大阪府、大阪市、堺市
	関係する道路管理者
交 行 通 政 関 機 連 関	大阪府警
	大阪運輸支局
路 地 利 域 用 者 や 道	主要渋滞箇所関連 基礎自治体
	道路利用者団体等

議論する内容により、必要なメンバーが参加

大阪地区渋滞対策協議会の進め方

H30
年度

第5回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の見直し(案)

第6回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況の報告
○H30年度の取り組み・今後の進め方

第7回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の見直し(案)

第8回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況の報告
○R1年度の取り組み・今後の進め方

第9回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の見直し(案)

第10回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況の報告
○R2年度の取り組み・今後の進め方

R1
年度

R2
年度

地域ワーキンググループ(担当者会議)

- 主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
- 再整理候補箇所の現況把握
- 交通量調査結果等の収集

地域ワーキンググループ(担当者会議)

- 主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
- 解除候補箇所の現況把握
- 交通量調査結果等の収集

地域ワーキンググループ(担当者会議)

- 主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
- 解除候補箇所の現況把握
- 交通量調査結果等の収集